

旧村川別荘だより



141

月例会が開催されました。

12月1日(土)に月例会が行われました。今回の月例会は新ガイドさんも参加してくださいました。11月には新ガイドさんを対象に旧村川別荘市民ガイドのオリエンテーションを行っていますので、1月からしばらくの間、先輩ガイドさんと組んで実地研修をしていただく予定です。みなさまよろしくお願いたします(*^-^*)

てがみ展展示解説を行いました。

現在、杉村楚人冠記念館で行われている「明治時代の世界一周旅行」は、11月に現地で内覧会を行ったため(ご参加いただいた方、ありがとうございました!)、今回は来年の1月16日(水)から開催される「てがみ展～我孫子に集った人々」(3月10日(日)まで開催)の展示解説を高木学芸員にお願いしました。

今度のてがみ展の内容は、大正～昭和初期の我孫子に訪れた人々に焦点をあてました。当時の我孫子は、白樺派の文人や杉村楚人冠が居住していたことから、「文士村」の様相を呈していたことが知られています。しかし、我孫子に集った人々は「文士」ばかりではありません。教育家の嘉納治五郎、西洋史学者村川堅固、日本郵船社長大谷登、三菱鉱業会長三谷一二など……。杉村楚人冠宛ての手紙から、我孫子への想いや楚人冠との交流など、我孫子に集った様々な人びとを紹介します。

そのてがみ展の注目すべき資料は、まだ一度も発表されていない、嘉納治五郎から楚人冠に宛てられた手紙です。この手紙は、平成28年1月に寄贈された杉村楚人冠関係資料群のなかに、未公開書簡(手紙)二通が含まれていました!その手紙について今回お話がありました。

■嘉納治五郎について

嘉納治五郎は万延元年(1860)生まれ、まだ東京帝国大学という名称になる前の東京大学を卒業しています。明治15(1882)年には、柔道を考案し、講道館を創立します。また、第五高等中学校校長になったことで、当時学生であった村川堅固や教師として赴任していたラフカディオ・ハーン(小泉八雲)との交流がありました。

明治42(1909)年になると国際オリンピック委員会(IOC)委員にアジア人として初めて就任し、夏季東京オリンピック大会、冬季札幌大会の誘致に貢献するも昭和13(1938)年にカイロからの帰途船上で病死します。77歳でした。彼の墓所は松戸の八柱霊園にあります。

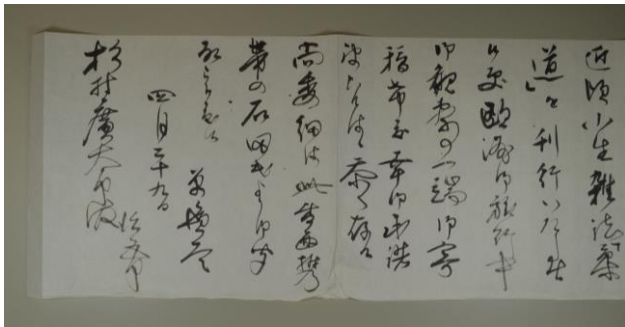
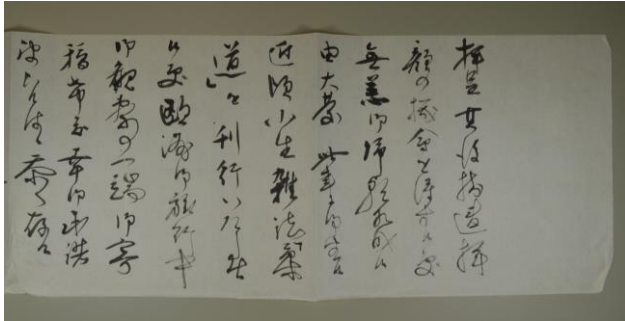
■嘉納治五郎と我孫子

楚人冠の記述から嘉納治五郎が我孫子に別荘を構えたのは、銀座で薬種問屋を営んでいた島田久兵衛に次ぐと書かれていることから、かなり初期であったと考えられます。ただ、なぜ我孫子に来たのかは、いろいろな説がありますが、理由はまだわかっていません。

我孫子での嘉納は、楚人冠に言わせると「実に物やさしい一個の好々爺であった。いつもにこにこして村の人々に接し、まめやかに村の問題に世話をやかれた。」と、あることからわかるように、村のよき先輩としての立場がうかがえます。嘉納の人柄については、楚人冠の随筆が配られましたので、ぜひ、読んでみてくださいね。この随筆は嘉納が創刊した『柔道』の昭和13年に出た9巻6号が嘉納治五郎追悼号でしたので、そこに掲載されたようです。

■新発見書簡

今回展示する手紙のうち一通は嘉納が創刊した雑誌『柔道』への寄稿依頼で、もう一通は嘉納が使用していた、天神山（嘉納別荘の所在地）から見た手賀沼風景の絵葉書の注文を杉村楚人冠に依頼するものでした。



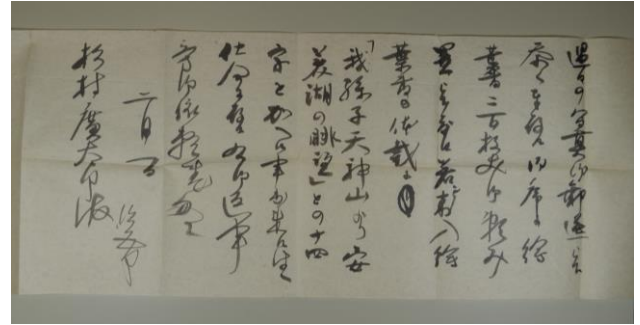
写真：(上下) 雑誌『柔道』への寄稿依頼の手紙

まずは、雑誌『柔道』への寄稿依頼です。この手紙には、年が書かれていませんが、『柔道』の創刊が大正3（1914）年であったこと、楚人冠の海外派遣が大正3年から4年であったことから、大正4年の手紙だと考えられます。そして、嘉納は楚人冠に「欧州ご旅行中の観察の一端」を依頼しています。このとき楚人冠が海外派遣された理由は第一次世界大戦の取材でした。この内容を記事として希望したことから、雑誌名は『柔道』でしたが、柔道だけでなく教養を目的とした総合雑誌であったことがわかります。

次に紹介したのは絵葉書の注文です。書面のなかで「我孫子天神山より安美湖の眺望」と入れてほしいと書いてありますが、この絵葉書は村川さんがお持ちの絵葉書（写真：右側中段）を指すと考えられ、村川さんがお持ちの写真絵葉書のシリーズを楚人冠がまとめて注文していたことがわかります。

また、絵葉書にある「安美湖」という文字は駅前にあった銭湯でも使われていたことが

（写真：下段『我孫子～みんなのアルバム』より）、誰が考えたのかいままでわかりませんでした。しかし、嘉納は自身の随筆にも「安美湖」と使っていることから、彼が我孫子をPRするために考案して使っていたと考えられます。嘉納も楚人冠と同じように我孫子のよさを広めたかったのですね。



写真：絵葉書注文の手紙



次回の月例会は・・・

平成31年1月8日（火）9:30から旧村川別荘新館にて行います。

今年も、みなさまのおかげで実りある一年を送ることができました。どうぞ、よいお年をお迎えください。